

2026年3月期第2四半期 決算補足説明資料

福山通運株式会社
(東証プライム市場 9075)

2025年11月11日



1.連結業績

(単位：百万円/%)	2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	増減額	前年 同期比
売上高	146,804	153,573	6,769	104.6
営業費用	142,318	149,961	7,643	105.4
営業利益 (営業利益率)	4,485 (3.1)	3,612 (2.4)	△873	80.5
経常利益 (経常利益率)	6,090 (4.1)	4,463 (2.9)	△1,626	73.3
親会社株主に帰属する 中間純利益	5,460	3,042	△2,418	55.7

売上高

特積みの物量増加・単価改定に加え、貸切件数の増加及び倉庫の稼働面積拡大などにより増収

営業利益

売上高は増加したものの、輸送力確保に向けた賃上げと増員・増車による人件費・外注費の増加に加え、車両更新に伴う減価償却費の増加により減益

経常利益

営業利益の減少に加え、補助金収入の減少、金利上昇による支払利息の増加により減益

中間純利益

経常利益の減少に加え、投資有価証券売却益の減少により減益

2.セグメント別業績

(単位：百万円/%)	2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	増減額	前年 同期比
売上高 合計	146,804	153,573	6,769	104.6
運送事業	114,082	119,335	5,252	104.6
貸切事業	12,277	12,928	651	105.3
流通加工事業	11,058	11,660	602	105.4
国際事業	5,793	6,074	281	104.9
その他事業	3,592	3,574	△18	99.5

営業利益 合計 (利益率)	4,485 (3.1)	3,612 (2.4)	△873	80.5
運送事業	3,048 (2.7)	2,300 (1.9)	△748	75.4
貸切事業	1,075 (8.8)	1,160 (9.0)	85	107.9
流通加工事業	1,663 (15.0)	1,953 (16.7)	289	117.4
国際事業	161 (2.8)	169 (2.8)	7	105.0
その他事業	580 (7.7)	554 (7.3)	△26	95.5
調整額	△2,043	△ 2,524	△481	—

運送事業

特積みにおいて、輸送力確保のため人件費・外注費が増加するなか、重量・単価ともに前年を上回り（重量+2.0%、単価+2.4%）粗利は改善したものの、減価償却費の増加により減益

貸切事業

運送事業の既存リソースの有効活用やパートナー企業との連携強化など、取扱件数の拡大と効率性の改善により増益

流通加工事業

物件費や減価償却費などが増加したものの、倉庫稼働面積の拡大と単価改定により増益

国際事業

海外でのトラック輸送の事業拡大や通関取扱件数の増加により増益

3.分野別運送収入

運送収入

※2025年4月～9月稼働日数：前年同期比100.0%

* 当社の荷物分類定義

小口貨物：1件1個30kg以下 商業貨物：1件6個121kg以上

商業小口：1件5個120kg以下 重厚長大：1個100kg以上または1件500kg以上

(単位：百万円/%)		2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	増減額	前年同期比
分野別運賃	小口貨物	29,133	29,556	422	101.5
	商業小口	24,813	25,620	806	103.3
	商業貨物	23,324	24,636	1,311	105.6
	重厚長大	25,574	27,560	1,985	107.8
	計	102,845	107,372	4,526	104.4
その他の運賃		10,750	11,415	665	106.2
その他運送事業収入		486	547	60	112.4
計		114,082	119,335	5,252	104.6

輸送4要素

(前年同期比/ 単位：%)	トンキロ単価	個当り単価	Kg当り単価	重量
小口貨物	101.5	102.7	102.4	99.1
商業小口	103.2	103.1	103.7	99.6
商業貨物	102.8	101.9	102.8	102.8
重厚長大	102.9	101.9	102.8	104.8
全体	102.1	102.5	102.4	102.0

4. 営業費用

(単位：百万円/%)	2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	増減額	前年 同期比
営業費用 合計	142,318	149,961	7,643	105.4
人件費 合計	67,525	69,360	1,835	102.7
人件費	61,503	63,142	1,638	102.7
外注人件費	6,021	6,218	196	103.3
物件費 合計	50,085	53,275	3,190	106.4
燃料費	7,426	7,661	235	103.2
備車費	15,186	16,517	1,331	108.8
貸切備車費	8,855	9,187	332	103.8
その他	18,617	19,908	1,290	106.9
諸費 合計	16,443	17,347	904	105.5
取扱手数料	6,923	7,316	393	105.7
その他	9,520	10,030	510	105.4
減価償却費	8,263	9,977	1,713	120.7

人件費

賃上げと人員増による人件費の増加に加え、労働環境改善のための外注人員の増加により外注人件費が増加

物件費

輸送力確保に向けて集配備車費、貸切案件増加に伴い貸切備車費がともに増加、業務用ハンディターミナルの更新や車両部品・建築コストの上昇などによりその他の物件費が増加

諸費

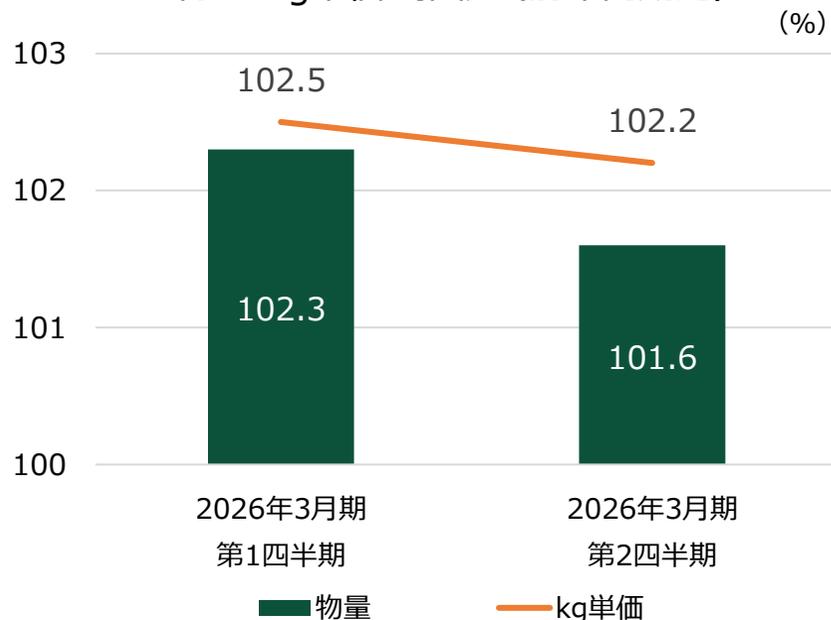
物量増及び委託単価の上昇により取扱手数料が増加、管理コストの増加によりその他の諸費が増加

減価償却費

車両の更新及び仕分機の新設に伴い増加

5. 運送事業

物量・kg単価の推移（前年同期比）



- ・大手荷主を中心に持続的な輸送を維持するための適正運賃収受
- ・同業他社の動向は見守りつつ付加価値を提供しながら、単価改定交渉の速度を加速
- ・取扱貨物構成の見直しによる単価上昇及び収益性の向上

「商業貨物」「重厚長大」貨物を中心に単価改定
取扱比率も上昇しており、今後も大幅な伸長が見込まれる

【輸送要素（4-9月）】

小口貨物：1件1個30kg以下 **商業貨物：1件6個121kg以上**
 商業小口：1件5個120kg以下 **重厚長大：1個100kg以上または1件500kg以上**

		（前年同期比/単位：%）						
		50km以内	51～100km	101～300km	301～600km	601～900km	901km以上	合計
商業貨物	重量	105.1	103.2	102.0	102.2	103.1	103.3	102.8
	Kg単価	102.8	103.3	102.6	102.4	103.2	102.9	102.8
重厚長大	重量	104.1	105.7	104.7	104.6	105.4	104.8	104.8
	Kg単価	102.7	104.6	102.3	102.5	103.3	102.8	102.8

6.2026年3月期 連結業績予想

(単位：百万円/%)	2025年 3月期実績	2026年 3月期予想	前期比
売上高	302,495	316,300	104.6
営業利益 (営業利益率)	7,363 (2.4)	8,100 (2.6)	110.0
経常利益 (経常利益率)	9,917 (3.3)	9,700 (3.1)	97.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,748	13,000	148.6



本資料は、当社グループの財務情報、経営指標等の提供を目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。内容については、細心の注意を払っておりますが、妥当性、正確性、有用性について保証するものではありません。将来の業績に関する内容が一部含まれておりますが、こうした記述は将来の業績を保証するものではなく、様々な要因によって変動する可能性があることにご留意ください。投資に関する最終決定は、ご自身の判断で行うようお願いいたします。当社としては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。